

項 目	平成 2 3 年 度 予 算		平成 22 年度予算																																
	金 額	説 明																																	
2 総 務 費	千円 9,692,502	3.7%	千円 9,347,299																																
総 務 管 理 費	5,700,433	9.8%	5,192,704																																
○人件費の見直し (一般会計)	(△16.9%)																																		
○職員互助会負担金の見直し (人事課)	20,994	○市負担率の引下げ ・市負担率 : 3 /1000 → 2.5/1000 (職員掛金 : 4 /1000 の率は変更なし)	25,262																																
○人員の増減 (人事課)	—	○人員の増減に伴う人件費の減 △181,000 千円	—																																
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>職員の増減 (人)</th> <th>再任用職員 の増減(人)</th> <th>嘱託員の 増減 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>業務の見直し</td> <td>△33</td> <td>△7</td> <td>△11</td> </tr> <tr> <td>事業の終了</td> <td>△12</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>再任用職員化</td> <td>△8</td> <td>11</td> <td></td> </tr> <tr> <td>嘱託員化</td> <td>△3</td> <td></td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>新規事業等</td> <td>19</td> <td>3</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>そ の 他</td> <td>4</td> <td>△3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>△33</td> <td>4</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	職員の増減 (人)	再任用職員 の増減(人)	嘱託員の 増減 (人)	業務の見直し	△33	△7	△11	事業の終了	△12			再任用職員化	△8	11		嘱託員化	△3		4	新規事業等	19	3	9	そ の 他	4	△3		合 計	△33	4	2	
区 分	職員の増減 (人)	再任用職員 の増減(人)	嘱託員の 増減 (人)																																
業務の見直し	△33	△7	△11																																
事業の終了	△12																																		
再任用職員化	△8	11																																	
嘱託員化	△3		4																																
新規事業等	19	3	9																																
そ の 他	4	△3																																	
合 計	△33	4	2																																
	(△36.6%)																																		
○行財政改革の推進 (行政課)	983	◎外部視点による行財政改革の検証 700 千円 行財政改革の取組に関して外部視点を導入したオープンな形での検証手法を検討 ◎内部統制のあり方に関する研修会の実施 283 千円	1,550																																
◎適正な債権管理 の実施 (財政課)	1,824	◎債権管理室を設置し、適正な債権管理のための指導調整及び困難事案の徴収業務を実施	0																																
◎施設マネジメントの推進 (行政課)	3,106	◎公共施設の有効かつ効率的な活用を図るため、施設情報の収集・整理及びデータを一元化 (1,400 棟)	0																																

項 目	平 成 2 3 年 度 予 算		平 成 22 年度予算
	金 額	説 明	
○市庁舎の整備 (財産管理課)	千円 (4.6倍) 94,500	◎庁舎西館にLED照明を設置 ・工事箇所：3～5階 通路部分 72台 ◎庁舎西館のトイレ洋式化工事を実施 16据 ◎庁舎内案内看板の設置	千円 20,400
○広報行政の推進 (広報広聴課)	(△3.0%) 110,531	◎市政広報の充実 ○シリーズ「ふるさと再発見」の発行 ◎「ふるさと再発見」お散歩マップの発行 ◎「ふるさと再発見」ツアーの実施 ◎「ふるさと再発見」セットの作成 ・第1巻から5巻と、その概要を記録した映像(DVD)をセットで作成 ◎広報とよはしのデジタルブック化	113,976
○ふるさと寄附の 募集 (財政課)	— (△10.4%)	◎ふるさとパスポートの発行 市外在住の3万円以上の寄附者に市施設(7施設)に無料で入場できるパスポートを進呈	—
○公用車の管理 (財産管理課)	44,461	◎地球温暖化防止に貢献するため、公用車をガソリン車から電気自動車に1台更新	49,616
○総合計画の推進 (政策企画課)	1,737 (57.8%)	◎第5次総合計画の推進 ・計画期間：平成23年度～32年度(10年間) ◎総合計画キックオフイベントの開催	0
○シティプロモーション活動の展開 (政策企画課)	29,655	◎シティプロモーション活動の推進 ◎「ええじゃないか豊橋推進会議」の設立 ◎シティプロモーション認定事業補助金の新設 ◎プロモーション看板の設置 ・市内主要幹線道路に施設案内看板設置 ◎NHK公開放送の実施 ・番組名：「ごきげん歌謡笑劇団」 ・収録日：平成23年7月21日 ・会 場：愛知県豊橋勤労福祉会館	18,795

項 目	平成 2 3 年 度 予 算		平成 22 年度予算									
	金 額	説 明										
○広域行政の推進 (広域推進課)	千円 5,600	◎伊勢湾フェリーの利用促進 フェリー利用者が豊橋カレーうどんを食べた場合、 経費の一定額を助成 (その他の伊勢湾フェリー関連事業)	千円 0									
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>担 当 課</th> <th>掲 載 ページ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>◎観光プロモーション共同調査研究事業負担金</td> <td>商業観光課</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>◎環境学習の推進</td> <td>学校教育課</td> <td>64</td> </tr> </tbody> </table>	項 目	担 当 課	掲 載 ページ	◎観光プロモーション共同調査研究事業負担金	商業観光課	54	◎環境学習の推進	学校教育課	64	
項 目	担 当 課	掲 載 ページ										
◎観光プロモーション共同調査研究事業負担金	商業観光課	54										
◎環境学習の推進	学校教育課	64										
○設楽ダム建設に伴う地域振興事業の推進 (広域推進課)	(1.1%) 72,957	○水源地域整備事業への負担 24,496 千円 ○豊川水源基金による水源地域対策事業への負担 48,461 千円	72,141									
○情報化の推進 (情報システム課)	(81.5%) 315,240	○電子計算システムの開発 ◎共通基盤システム等	173,680									
徴 税 費	1,333,002	△12.0%	1,514,889									
○軽自動車税の課 税事務 (資産税課)	(△1.5%) 15,707	◎原動機付自転車等に図柄入りのオリジナルナンバー プレートを導入	15,945									
○市税の収入率向 上対策 (納税課)	1,876	◎愛知県東三河地方税滞納整理機構負担金 滞納額の縮減を図るため、愛知県と東三河5市1町が 共同して滞納整理事務を行う組織を設立	0									

項 目	平 成 2 3 年 度 予 算		平 成 22 年度予算
	金 額	説 明	
選 挙 費	千円 227,074	10.3%	千円 205,932
◎県議会議員選挙 (選挙管理委員会)	58,005 (122.1倍)	○選挙期日 平成23年4月10日 (任期満了 平成23年4月29日)	0
◎市議会議員選挙 (選挙管理委員会)	120,000	○選挙期日 平成23年4月24日 (任期満了 平成23年4月30日)	983
◎農業委員会委員 選挙 (選挙管理委員会)	11,600	○任期満了 平成23年7月19日	0
文化 振 興 費	460,675	4.7%	440,009
○豊橋文化振興財 団事業の推進 (文化課)	(13.8%) 78,100	○文化・芸術振興のための文化事業の展開 ◎芸術文化アドバイザーの配置 芸術文化交流施設の運営・芸術文化事業の方向 性への助言と指導 ◎財団設立10周年記念事業の開催 ・NHK交響楽団演奏会 ・市民参加による第九演奏会 ・「アマデウス」	68,600

項 目	平成 2 3 年 度 予 算		平成 22 年度予算												
	金 額	説 明													
	千円	(その他主な事業内容)	千円												
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>主 な 予 定 事 業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>音 楽</td> <td>◎アキラ塾 ◎東京フィルハーモニー交響楽団 ○豊橋をHAPPYにしてくれる音楽家たち ○市民ロビーコンサート など</td> </tr> <tr> <td>舞台芸術</td> <td>◎「シングルマザーズ」 ◎「ゆすり」 ◎「罪」 ◎夏休み青少年シェイクスピア・フェスティバル ◎「劇団衛星のコックピット」 など</td> </tr> <tr> <td>伝統芸能</td> <td>○松竹大歌舞伎 ◎野村万作・萬斎 狂言公演 など</td> </tr> <tr> <td>講 演</td> <td>○市民夏期大学</td> </tr> <tr> <td>そ の 他</td> <td>◎「親子でつながる一歩ステーション」 ○市民茶会 など</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	主 な 予 定 事 業	音 楽	◎アキラ塾 ◎東京フィルハーモニー交響楽団 ○豊橋をHAPPYにしてくれる音楽家たち ○市民ロビーコンサート など	舞台芸術	◎「シングルマザーズ」 ◎「ゆすり」 ◎「罪」 ◎夏休み青少年シェイクスピア・フェスティバル ◎「劇団衛星のコックピット」 など	伝統芸能	○松竹大歌舞伎 ◎野村万作・萬斎 狂言公演 など	講 演	○市民夏期大学	そ の 他	◎「親子でつながる一歩ステーション」 ○市民茶会 など	
区 分	主 な 予 定 事 業														
音 楽	◎アキラ塾 ◎東京フィルハーモニー交響楽団 ○豊橋をHAPPYにしてくれる音楽家たち ○市民ロビーコンサート など														
舞台芸術	◎「シングルマザーズ」 ◎「ゆすり」 ◎「罪」 ◎夏休み青少年シェイクスピア・フェスティバル ◎「劇団衛星のコックピット」 など														
伝統芸能	○松竹大歌舞伎 ◎野村万作・萬斎 狂言公演 など														
講 演	○市民夏期大学														
そ の 他	◎「親子でつながる一歩ステーション」 ○市民茶会 など														
○芸術文化交流施設の整備 (文化課)	(25.4%) 6,654	○芸術文化交流施設整備の推進 平成 25 年 5 月の利用開始に向け、P F I 手法による 施設の建設工事に着手 ◎愛称・ロゴマーク募集	5,308												
○愛知県豊橋勤労 福祉会館移管へ の準備 (文化課)	11,000	◎施設改修工事实施設計	0												
総 務 諸 費	1,172,688	9.9%	1,066,705												
○交通安全対策の 推進 (安全生活課)	(△11.2%) 98,629	○交通安全対策の実施 ○交通安全パトロールの実施(緊急雇用創出事業) 交通事故多発交差点での高齢者や自転車などの事 故防止を目的とした立ち番警戒や街頭啓発を実施	111,008												

項 目	平成 2 3 年 度 予 算		平成 22 年度予算
	金 額	説 明	
	千円 (△17.2%)		千円
○地域防犯活動の 推進 (安全生活課)	105,081	○防犯パトロールの実施（緊急雇用創出事業） 夜間に多発する「部品ねらい」などの被害抑止を図 るため、警戒活動を実施 ◎暴力団排除の推進 暴力団排除の機運を醸成するため、警察その他の団体 と連携し、広報・啓発活動を実施 ○安全で安心なまちづくり推進モデル事業費補助金 260 千円 自主防犯団体の設立や規模拡大のためモデル事業を 2 校区で実施	126,884
	(31.5%)		
○消費者行政の推 進 (安全生活課)	15,538	○消費者行政事業の充実 ○相談窓口の充実を図るため消費生活相談員 1 名を 増員（2 人→3 人）	11,819
	(△0.4%)		
○市民活動の推進 (市民協働推進課)	16,941	○市民協働推進補助金 6,500 千円 公益的社會貢献活動団体の事業に対する助成 ・市民活動スタート支援(つつじ)補助金 上限 5 万円（補助率 10/10） ・市民活動ネクスト支援(くすのき)補助金 上限 30 万円（補助率 1/2） ・市民活動施設整備事業支援（ハード）補助金 上限 85 万円（補助率 85～90%）	17,010
	(△0.2%)		
○地域コミュニテ ィへの支援 (市民協働推進課)	144,184	◎地域人材育成講座の開催 279 千円 地域のまちづくりに資するため、意見の集約や効果的 な情報の発信などのスキルを発揮できる人材を育成	144,435
	(80.4%)		
○地域集会所建設 への助成 (市民協働推進課)	17,500	○地域集会所建設費補助金（4 か所）	9,700
	(14.6%)		
○校区市民館の管 理運営 (市民協働推進課)	150,474	◎校区市民館のトイレ洋式化工事を実施（1 2 館）	131,261

項 目	平成 2 3 年 度 予 算		平成 22 年度予算
	金 額	説 明	
○防災対策の充実 (防災対策課)	千円 (4.9%) 245,901		千円 234,363
区 分	防 災 対 策 の 主 な 内 容		
防災コミュニティ の推進	防災意識の啓発	○防災講演会・講習 会の開催	防災知識・技術の普及、啓発のため 防災講演会・講習会を開催
		○防災パンフレット 等の配布	一般市民、小中学生、自主防災組織に パンフレットや冊子を配布
		◎外国語版「防災の てびき」の作成	外国人の防災意識の高揚と災害対応 力の向上を目的として、ポルトガル語 及び英語版による「防災のてびき」を 作成、配布
	自主防災組織の育成	○防災リーダーの養成	自主防災組織の中心となって活動す る防災リーダーを養成
		○自主防災組織活動 資機材等整備費補 助金	地域における防災力を強化するため、 自主防災組織の活動に必要な資機材 等の整備に助成
建築物 耐震対策	○木造住宅耐震診断		500 棟
	○木造住宅耐震改修費補助金		55 棟
	○非木造住宅耐震診断費補助金		30 棟
	○木造住宅解体工事費補助金		50 棟
	○建築物耐震促進啓発		建築物耐震化の啓発リーフレット作 成、全世帯配布
防災通信 網の整備	◎デジタル防災無線の導入		老朽化したアナログ式防災行政無線 等をデジタル式に更新し、運用を開始
防災備蓄 品の整備	○アレルギー対応食料への転換		災害用備蓄食料「アルファ化米」を全 てアレルギー対応用に切り替え
防災調査 研究	○東三河地域防災研究協議会		東三河関係自治体と豊橋技術科学大 学が連携し、地域密着型防災対策等の 調査研究を実施
危機管理 対策	◎市役所地震対策業務継続計画（BCP） の策定		地震発生時における災害対応活動と 重要な行政機能の継続・早期回復を図 るための計画を策定

項 目	平 成 2 3 年 度 予 算		平 成 22 年度予算
	金 額	説 明	
○国際化の推進 (多文化共生・国際課)	千円 (11.1%) 67,152	○友好提携交流事業 2,656千円 南通市との友好訪問団の相互派遣、専門分野の受入 ○国際協力職員派遣事業 3,000千円 本市職員1人をパラナ州やパラナヴァイ市の教育委員会及び学校に派遣し、日本の教育制度の紹介、教育環境向上への支援などを実施 ○豊橋市国際交流協会への助成 50,500千円 ○インターナショナルフェスティバル 平和・交流・共生の都市宣言を冠したフェスティバルを開催 ・時期：平成23年11月(予定) ・会場：こども未来館(予定) ○日本語インターネットラジオ講座 インターネットラジオ局「ラジオニッケイ」にて日本語基礎講座放送を通年実施 ・番組名：「バモス ガンバチアール」	千円 60,434
	(△3.0%) 14,695	○多文化共生モデル地区事業 3,583千円 外国人集住地域をモデル地区とし、地域コミュニティ活性化のための支援を実施 ・校区：岩田、多米、汐田、石巻 ◎外国人の子どもの教育環境向上事業 100千円 外国人の子どもとその保護者を対象として、子どもの将来設計を考える機会を提供	15,148

項 目	平 成 2 3 年 度 予 算		平 成 22 年度予算
	金 額	説 明	
○男女共同参画の 推進 (男女共同参画課)	千円 (4.0%) 15,103	○男女共同参画意識啓発事業 4,618 千円 ○男女共生フェスティバルの開催 ・時期：平成 24 年 1 月（予定） ・会場：ライフポートとよはし ○男女共同参画社会をめざす情報紙「花づな」の発行 ○男女共同参画に関する絵手紙・標語の募集 ○ライフアップセミナーの開催 ・内容：7 講座 19 回 ・定員：200 人 ○女性自立支援事業 9,349 千円 ○女性相談の実施 ・女性相談員による相談事業を実施	千円 14,522

項 目	平 成 2 3 年 度 予 算		平 成 22 年度予算
	金 額	説 明	
3 民 生 費	千円 45,281,680	8.5%	千円 41,736,645
社 会 福 祉 費	14,984,345	12.0%	13,383,759
○障害福祉サービス等の充実 (障害福祉課)	(20.8%) 3,800,776	○特定障害者特別給付事業の拡充 57,000 千円 平成 23 年 10 月よりグループホーム、ケアホーム利用者に対して家賃を助成 支給額：月額 1 万円上限（市民税課税世帯除く） ○重症心身障害者（児）短期入所利用支援の充実 ◎サービス提供体制整備事業補助金 4,800 千円 医療的ケアが必要な障害者（児）を受け入れる短期入所事業所に必要経費を助成（◎ケアホームふたば 2 床） ○相談支援事業の充実 47,728 千円 相談件数の増加に対応するため、相談支援事業所を増設 5 か所 → 6 か所（◎木もれ陽） ○コミュニケーション支援事業の充実 11,617 千円 ◎インターネットテレビシステムを設置し、聴覚障害者の手話相談体制の充実を図る 設置場所：障害福祉課と窓口センター（東部、西部、南部） ◎視覚障害者歩行訓練事業の実施 1,230 千円 歩行訓練士による自力歩行の指導・訓練を実施 ○地域活動支援センターの増設 79,743 千円 創作活動や生産活動を行う地域活動支援センターを 3 施設増設（◎ワークショップエフ、◎フレンドハウス、◎クラブハウスワナス）	3,146,336

項 目	平成 2 3 年 度 予 算		平成 22 年度予算																														
	金 額	説 明																															
◎障害者施設の整備に対する助成 (障害福祉課)	千円 469,875	◎施設の改築に要する経費の一部を助成	千円 0																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>実施事業</th> <th>定員</th> <th>事業費</th> <th>助成額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">珠藻荘</td> <td>施設入所支援等</td> <td>50 人</td> <td rowspan="3">千円 863,440</td> <td rowspan="3">千円 346,275 (県1/2・市1/4)</td> </tr> <tr> <td>生活介護(通所者)</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>短期入所</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">岩崎通勤寮</td> <td>宿泊型自立訓練</td> <td>10</td> <td rowspan="4">222,698</td> <td rowspan="4">123,600 (県1/2・市1/4)</td> </tr> <tr> <td>就労移行支援</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>就労継続支援</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>自立訓練</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1,086,138</td> <td>469,875</td> </tr> </tbody> </table>			施設名	実施事業	定員	事業費	助成額	珠藻荘	施設入所支援等	50 人	千円 863,440	千円 346,275 (県1/2・市1/4)	生活介護(通所者)	4	短期入所	4	岩崎通勤寮	宿泊型自立訓練	10	222,698	123,600 (県1/2・市1/4)	就労移行支援	10	就労継続支援	10	自立訓練	6	合 計	—	—	1,086,138	469,875
施設名	実施事業	定員	事業費	助成額																													
珠藻荘	施設入所支援等	50 人	千円 863,440	千円 346,275 (県1/2・市1/4)																													
	生活介護(通所者)	4																															
	短期入所	4																															
岩崎通勤寮	宿泊型自立訓練	10	222,698	123,600 (県1/2・市1/4)																													
	就労移行支援	10																															
	就労継続支援	10																															
	自立訓練	6																															
合 計	—	—	1,086,138	469,875																													
老人福祉費	2,305,554	14.8%	2,007,485																														
◎アクティブシニア生きがい意識調査 (長寿介護課)	1,207	◎活力ある高齢社会をめざし、ニーズに合った施策を展開するため、団塊の世代や若年高齢者への生きがい意識調査の実施	0																														
◎第5期高齢者福祉・介護保険事業計画の策定 (長寿介護課)	915	◎高齢者が健康で生きがいを持ち安心して生活することができる福祉のまちづくりを実現するための計画を策定 ・計画期間：平成24年度～26年度(3年間)	0																														

項 目	平 成 2 3 年 度 予 算			平 成 22 年度予算	
	金 額	説 明			
○介護保険施設等の整備に対する助成 (長寿介護課)	千円 (94.9%) 666,000	○介護保険施設等の整備に対する助成 小規模特別養護老人ホーム等を整備する法人に対し 施設整備費及び開設準備経費を助成		千円 341,750	
	施設区分	定員	所在地	事業費	助成額
		人		千円	千円
	小規模特別養護老人ホーム (グループホーム、認知 症デイサービス併設)	29	杉山町	571,750	整備事業費 156,000 開設準備経費 28,200 (県 10/10)
	小規模特別養護老人ホーム (グループホーム併設)	29	東大清水町	484,500	整備事業費 146,000 開設準備経費 28,200 (県 10/10)
	小規模特別養護老人ホーム (グループホーム併設)	29	川崎町	690,125	整備事業費 146,000 開設準備経費 28,200 (県 10/10)
小規模特別養護老人ホーム	29	三ノ輪町	481,171	整備事業費 116,000 開設準備経費 17,400 (県 10/10)	
合 計	—	—	2,227,546	666,000	
児 童 福 祉 費	23,093,160	7.3%		21,520,581	
○児童虐待防止の 推進 (子育て支援課)	(73.9%) 694	○要保護児童対策ネットワーク協議会の機能強化を図り、市民への周知など各種施策を推進		399	
○児童育成事業の 推進 (子育て支援課)	(22.7%) 20,528	○子育て応援プランの推進 平成 21 年度に策定した次世代育成支援行動計画(子育て応援プラン)に基づき、各種施策を推進 ○赤ちゃんの駅協力施設の拡大 154千円		16,731	

項 目	平成 2 3 年 度 予 算		平成 22 年度予算
	金 額	説 明	
	千円	◎子育て支援トワイライトステイ事業の実施 639 千円 保護者が夜間就業等で養育が困難となった児童を 対象に、児童養護施設などで保護を行う 開始時期：平成 23 年 6 月（予定） 実施施設：平安寮、若草育成園、ひかり乳児院 ○つどいの広場の増設 9,551 千円 乳幼児をもつ親と子どもが集い交流することがで きる「つどいの広場」を増設 （◎牟呂地域福祉センター、◎交通児童館）	千円
○保育所運営委託 料 (保育課)	(△1.4%) 5,456,000	○法人保育所 52 園（うち認定こども園 2 園） ・入所予定人員 8,345 人／月	5,535,000
○保育所運営費補 助金 (保育課)	(1.3%) 1,959,429	○補助金の内訳 ・法人保育所人件費補助金 1,782,211 千円 法人保育所 52 園（うち認定こども園 2 園） 障害児保育指定園 23 園 ・管理費補助金 16,423 千円 ・施設補修工事費補助金 51,907 千円 乳児室増設等に要する経費の一部を助成 （◎明照保育園ほか） ・元利償還金補助金 56,440 千円 ・土地賃借料補助金 31,372 千円 ・産休等代替職員費補助金 16,576 千円 ・職員研修事業費補助金 3,200 千円 ・園庭芝生化事業費補助金 1,300 千円 安全性と快適性の向上のため、園庭の芝生化を 行う園（1 園）に対し助成（◎私立幼稚園 2 園 及び公立の牛川東保育園でも実施）	1,935,035

項 目	平 成 2 3 年 度 予 算		平 成 22 年度予算
	金 額	説 明	
	千円		千円
○感染症予防空気 清浄機の設置 (保育課)	(△0.7%) 10,920	○インフルエンザ等の感染症予防のため、保育室等に 空気清浄機を設置 ・法人保育所 45 園 90 台 ・公立保育所 4 園 10 台 ・私立幼稚園 28 園 173 台	11,000
○保育所地域活動 事業の充実 (保育課)	(2.8%) 8,325	○保育所地域活動事業費補助金 8,325 千円 世代間交流事業、異年齢児交流事業、育児講座・育 児と仕事両立支援事業、保育所体験事業等を行い、 地域の子育て活動を支援 ・実施園：36 園 → 37 園 (◎東山)	8,100
○子育て支援事業 の充実 (保育課)	(△2.3%) 22,238	○子育て支援地域活動事業費補助金 7,200 千円 相談・交流活動、子育てサークルの育成を行い、子 育て家庭を支援 ・実施園：30 園 → 32 園 (◎大村、◎植田)	22,750
○病児・病後児保育 事業の充実 (保育課)	(13.1%) 12,060	○保育所等に通う子どもが病気または病気回復期の場合に保育を実施し、子育てと仕事の両立を支援 ・実施施設：すこやか診療所、◎かわきた小児科	10,660
◎法人保育所の整 備に対する助成 (保育課)	13,500	◎園舎の改築のための実施設計等に要する経費の一部 を助成 (◎高師東)	0

項 目	平成 2 3 年 度 予 算		平成 22 年度予算
	金 額	説 明	
	千円		千円
○子ども手当の充 実 (子育て支援課)	(29.3%) 9,286,752	○3歳未満(2、3月分)延 20,520人 月額 13,000円 ◎3歳未満(4～1月分)延 101,250人 月額 20,000円 ○3歳以上(2～1月分)延 534,480人 月額 13,000円 (◎児童養護施設に入所している子ども等にも支給)	7,184,681
◎高山学園の整備 (保育課)	17,000	◎園舎の建替に向けた実施設計等	0
○交通児童館の管 理運営 (子育て支援課)	(7.8%) 23,915	◎指定管理者による交通児童館の管理運営 指定管理者制度を導入し、児童に健全な遊び場を 与える等、情操豊かな児童に育成するサービスを充実 ◎「つどいの広場」の開設(再掲)	22,189
○公立保育所の充 実 (保育課)	(2.1%) 850,290	○特別保育事業の充実 ○延長保育事業 ・実施園：4園 → 5園(◎津田) ◎土曜日の延長保育の開始 ・実施園：5園 ・延長保育時間：午後3時まで → 6時まで ○休日保育事業 ・実施園：1園 → 2園(◎こじか)	832,691

項 目	平成 2 3 年 度 予 算		平成 22 年度予算																
	金 額	説 明																	
○こども未来館「こ ここにこ」の充実 (こども未来館)	千円 (△3.5%) 932,879	○多彩なイベントを季節ごとに開催 <table border="1" data-bbox="587 479 1222 866"> <thead> <tr> <th>主なイベント内容</th> <th>開催時期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ゴールデンウィークフェスティバル</td> <td>5月1～5日</td> </tr> <tr> <td>ご当地グルメフェスティバル</td> <td>6月4・5日</td> </tr> <tr> <td>ここにこ3周年イベント</td> <td>7月下旬～8月</td> </tr> <tr> <td>キャンドルナイト 2011</td> <td>9月上旬</td> </tr> <tr> <td>ここにこクリスマス</td> <td>12月18～25日</td> </tr> <tr> <td>ここにこ手づくり市</td> <td>3月上旬</td> </tr> <tr> <td>ここにこタウン</td> <td>3月下旬</td> </tr> </tbody> </table> ◎「ここにこテーマソング」の活用及びPR ◎「ここにこテーマソング」の振付 ◎イメージキャラクターの公募、製作 ◎まちなか出張イベントの実施 地元商店街や豊橋丸栄との協働による「まちなか出張イベント」の実施 ○各地域で開催する「ここにこサークル」の拡大 ・実施会場：21会場 → 24会場 ○指定管理者が行う業務の拡大 体験・発見プラザの管理まで指定管理者制度を拡大し、利用者サービスの充実を図る	主なイベント内容	開催時期	ゴールデンウィークフェスティバル	5月1～5日	ご当地グルメフェスティバル	6月4・5日	ここにこ3周年イベント	7月下旬～8月	キャンドルナイト 2011	9月上旬	ここにこクリスマス	12月18～25日	ここにこ手づくり市	3月上旬	ここにこタウン	3月下旬	千円 967,159
	主なイベント内容	開催時期																	
ゴールデンウィークフェスティバル	5月1～5日																		
ご当地グルメフェスティバル	6月4・5日																		
ここにこ3周年イベント	7月下旬～8月																		
キャンドルナイト 2011	9月上旬																		
ここにこクリスマス	12月18～25日																		
ここにこ手づくり市	3月上旬																		
ここにこタウン	3月下旬																		
○療育支援の推進 (こども発達センター)	(1.8%) 452,726	○子どもの成長を支援する療育システムの拠点施設 ○医療機能の充実 ・非常勤医師の増員(児童精神科・週1回) ・診療用検査機器等の購入 ○通園機能の充実 外来グループ療育事業の拡大 定員：90人 → 100人	444,936																

項 目	平成 2 3 年 度 予 算		平成 22 年度予算											
	金 額	説 明												
4 衛 生 費	千円 14,139,090	0.5%	千円 14,064,588											
保 健 衛 生 費	5,098,822	23.8%	4,118,801											
○健康づくり事業 の推進 (健康増進課)	(△47.6%) 3,304	○禁煙・防煙事業の充実 1,172 千円 ◎禁煙治療方法についての啓発ポスター、喫煙マナーの啓発リーフレット、敷地内禁煙の認定証を作成	6,311											
○母子保健事業の 充実 (こども保健課)	(14.4%) 551,603	○妊婦健康診査の充実 357,383 千円 ◎子宮頸がん、クラミジア、HTLV-1 の検査を助成項目に追加 予定人員 延 10,600 人 ○特定不妊治療費助成の拡大 69,000 千円 体外受精及び顕微授精の特定不妊治療費に対する助成回数を初年度申請者に限り拡大 ・助成金額 15 万円 ・助成回数 1 年度につき 2 回 (通算 10 回) まで (◎初年度のみ 3 回まで) ・予定件数 460 件 ・助成期間 5 年	482,336											
○予防接種事業の 充実 (健康政策課)	(2.6 倍) 1,647,644	○予防接種の充実 ◎子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌の予防接種を実施	625,060											
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>対 象 者</th> <th>予定人員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子宮頸がん</td> <td>中学校 1 年生から高校 1 年生に相当する年齢の女子</td> <td>人 延 19,100</td> </tr> <tr> <td>ヒブ</td> <td rowspan="2">2 か月から 5 歳未満の乳幼児</td> <td>延 26,600</td> </tr> <tr> <td>小児用肺炎球菌</td> <td>延 30,200</td> </tr> </tbody> </table>	項 目	対 象 者	予定人員	子宮頸がん	中学校 1 年生から高校 1 年生に相当する年齢の女子	人 延 19,100	ヒブ	2 か月から 5 歳未満の乳幼児	延 26,600	小児用肺炎球菌	延 30,200	
項 目	対 象 者	予定人員												
子宮頸がん	中学校 1 年生から高校 1 年生に相当する年齢の女子	人 延 19,100												
ヒブ	2 か月から 5 歳未満の乳幼児	延 26,600												
小児用肺炎球菌		延 30,200												

項 目	平成 2 3 年 度 予 算		平成 22 年度予算												
	金 額	説 明													
○看護専門学校の 管理運営 (健康政策課)	千円 (△7.5%) 39,284	◎受験料等の改定 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>現 行</th> <th>改 定 後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受 験 料</td> <td>8,000 円</td> <td>10,000 円</td> </tr> <tr> <td>入 学 金</td> <td>8,000 円</td> <td>20,000 円</td> </tr> <tr> <td>授 業 料</td> <td>8,000 円/月</td> <td>10,000 円/月</td> </tr> </tbody> </table> 授業料は平成 24 年度入学生より適用	項 目	現 行	改 定 後	受 験 料	8,000 円	10,000 円	入 学 金	8,000 円	20,000 円	授 業 料	8,000 円/月	10,000 円/月	千円 42,448
項 目	現 行	改 定 後													
受 験 料	8,000 円	10,000 円													
入 学 金	8,000 円	20,000 円													
授 業 料	8,000 円/月	10,000 円/月													
○精神保健対策の 推進 (健康増進課)	(44.6%) 11,496	○地域自殺対策緊急強化事業の実施 9,012 千円 増加傾向にあるうつ・自殺の減少を図るため、うつ ・自殺防止キャンペーンや若者に対するこころの健 康意識調査等を実施	7,948												
○動物管理指導の 推進 (生活衛生課)	(0.8%) 31,129	◎地域ねこ不妊去勢手術費補助金 500 千円 地域ねこの不妊、去勢手術にかかる費用の一部を助 成 ・補助額 不妊手術 1 万円 去勢手術 5 千円 ・予定頭数 65 頭	30,895												
環 境 費	6,125,669	△12.8%	7,026,181												
○地球温暖化対策 の推進 (環境政策課)	(△38.9%) 4,370	○緑のカーテンの設置 794 千円 市庁舎西館、総合老人ホーム、老人福祉センター、 高齢者活動センター、◎市立の保育園に設置	7,153												

項 目	平成 2 3 年 度 予 算		平成 22 年度予算
	金 額	説 明	
	千円		千円
		◎緑のカーテンコンテストの開催 84 千円 緑のカーテンの普及啓発のため、家庭・事業所の 2 部門のコンテストを開催 ◎小学生向け温暖化対策教育副読本の作成 236 千円 小学校 5 年生を対象とした温暖化対策教育の冊子を 作成 ◎省エネセミナーの開催 119 千円 事業所における省エネのコツや無料省エネ診断を紹 介する中小企業向けのセミナーを開催	
	(62.5%)		
○電気自動車等の 普及促進 (環境保全課)	3,250	◎電気自動車購入等補助金 3,250 千円 電気自動車(プラグインハイブリッド自動車を含む) ・補助額 車両本体価格の 5% (上限 20 万円) ・予定台数 5 台 ◎急速充電設備 ・補助額 本体価格の 1/4 (上限 75 万円) ・予定基数 3 基	2,000
◎電動バイクの普 及促進 (環境保全課)	350	◎電動バイク購入等補助金 350 千円 電動バイク ・補助額 車両本体価格の 25% (上限 3 万円) ・予定台数 10 台 充電設備 ・補助額 設置費用の 1/4 (上限 5 千円) ・予定基数 10 基	0

項 目	平成 2 3 年 度 予 算		平成 22 年度予算												
	金 額	説 明													
○電動アシスト自 転車の普及促進 (環境政策課)	千円 (42.9%)	○電動アシスト自転車購入補助金 15,000 千円 自動車から電動アシスト自転車への切替えを促進 し、地球温暖化に対する意識の向上と温室効果ガス の排出抑制を図る ・補助額 購入価格の 1/4 (上限 1 万 5 千円) ・予定台数 1,000 台	千円												
	15,000		10,500												
	(5.5%)														
	154,082		○太陽光発電システム設置整備事業補助金 154,000 千円 住宅用 ・補助額 60 千円/k W (上限 4k W) ・予定件数 700 件 保育所・幼稚園用 ・補助額 設置費用の 1/2 (上限 3,500 千円) ・予定件数 2 件 ◎クリーンエネルギー資源活用調査事業費 82 千円 クリーンエネルギー資源活用検討委員会の設置	146,000											
○環境保全啓発の 推進 (環境保全課)	(91.0 倍) 910	◎干潟再生プロジェクトの実施 900 千円 明海地区に人工干潟を造成し、小学生が生物の多様 化を観察し、自然環境保全の重要性を学ぶ	10												
○ごみ減量対策の 推進 (環境政策課)	(10.1%) 94,251	○地域資源回収団体奨励金の拡大 ◎アルミ缶・スチール缶の回収を行う団体に対して 事業協力費を 1 千円加算	85,587												
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>実 施 回 数</th> <th>事業協力費 (1 団体あたり)</th> <th>加 算 時</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年 1 回</td> <td>3,000 円</td> <td>4,000 円</td> </tr> <tr> <td>年 2 回</td> <td>6,000 円</td> <td>7,000 円</td> </tr> <tr> <td>年 3 回以上</td> <td>10,000 円</td> <td>11,000 円</td> </tr> </tbody> </table>	実 施 回 数	事業協力費 (1 団体あたり)	加 算 時	年 1 回	3,000 円	4,000 円	年 2 回	6,000 円	7,000 円	年 3 回以上	10,000 円	11,000 円	
実 施 回 数	事業協力費 (1 団体あたり)	加 算 時													
年 1 回	3,000 円	4,000 円													
年 2 回	6,000 円	7,000 円													
年 3 回以上	10,000 円	11,000 円													

項 目	平成 2 3 年 度 予 算		平成 22 年度予算				
	金 額	説 明					
	千円		千円				
		○ごみ減量啓発事業 13,987 千円 ◎ごみ減量推進検討委員会の設置					
	(△44.6%)						
○産業廃棄物対策 の推進 (廃棄物対策課)	20,953	○産業廃棄物処理施設に対する監視の強化 産業廃棄物焼却施設に対する行政分析検査の拡充 (2箇所→4箇所)	37,839				
	(9.5%)						
○塵芥収集費 (業務課)	333,137	○業務予定量 90,900 t ◎ビンカンボックス抜取防止モデル事業 971 千円 自治会管理のアルミ缶専用のビンカンボックスを設 置し、既存のビンカンボックスへの投入をビン等に 限ることにより抜取防止を図る モデル地区：飯村校区	304,334				
	(38.2%)						
○資源化センター 費 (施設課)	3,639,831	○業務予定量 ・焼却 137,339 t ・再利用 21,910 t ・プラスチック 4,100 t ・し尿 115,730k l ○ごみ焼却施設（3号炉）の計画的な改修 321,000 千円 ◎剪定枝リサイクル施設整備事業 145,433 千円	2,633,838				
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>設 備</th> <th>処 理 能 力</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>破碎機等</td> <td>10t/日</td> </tr> </tbody> </table>	設 備	処 理 能 力	破碎機等	10t/日	
設 備	処 理 能 力						
破碎機等	10t/日						

項 目	平成 2 3 年 度 予 算		平成 22 年度予算						
	金 額	説 明							
	千円	◎旧 1・2 号炉屋外設備解体撤去事業 60,000 千円 2 か年継続事業の初年度 総事業費 1 億 5 千 9 百万円	千円						
○塵芥埋立処理費 (埋立処理課)	(△93.0%) 127,444	<table border="1"> <tr> <td>対象設備</td> <td>電気集塵機、有害ガス除去装置、排ガスダクト、熱交換器、分析計等</td> </tr> <tr> <td>内 容</td> <td>有害物質調査、仮囲い設置、解体ハウス設置、除染作業、解体撤去作業、処分</td> </tr> <tr> <td>延床面積</td> <td>690 m²</td> </tr> </table> ○業務予定量 (覆土含む) 20,500 m ³ ◎新規最終処分場及び新規浸出水処理施設の供用開始 ・新規最終処分場 埋立容量 262,000 m ³ ・新規浸出水処理施設 処理能力 100 m ³ /日	対象設備	電気集塵機、有害ガス除去装置、排ガスダクト、熱交換器、分析計等	内 容	有害物質調査、仮囲い設置、解体ハウス設置、除染作業、解体撤去作業、処分	延床面積	690 m ²	1,827,051
対象設備	電気集塵機、有害ガス除去装置、排ガスダクト、熱交換器、分析計等								
内 容	有害物質調査、仮囲い設置、解体ハウス設置、除染作業、解体撤去作業、処分								
延床面積	690 m ²								
衛 生 諸 費	2,914,599	△0.2%	2,919,606						
○水道費 (財政課)	(11.7%) 9,227	○水道事業会計繰出金 9,227 千円 ・子ども手当費負担金 9,227 千円	8,261						
○病院費 (財政課)	(△0.2%) 2,905,372	○病院事業会計繰出金 2,905,372 千円 ・病院運営事業費負担金 566,565 千円 ・救命救急センター運営費負担金 165,214 千円 ・空床確保費負担金 181,726 千円 ・保健衛生行政経費負担金 36,837 千円 ・企業債償還金等負担金 1,460,218 千円 ・基礎年金拠出金負担金 252,479 千円 ・子ども手当費負担金 42,333 千円 ・建設改良事業出資金 200,000 千円	2,911,345						

項 目	平 成 2 3 年 度 予 算		平 成 22 年度予算
	金 額	説 明	
5 労 働 費	千円 228,134	0.7%	千円 226,636
○就業促進事業 (工業勤労課)	(21.2%) 360	○若年者就職支援事業 200 千円 ○新規大卒者を対象としたキャリアカウンセリング や合同企業説明会などを愛知県や商工会議所等と 連携して開催 (年5回開催) ◎高校生及び高卒求職者を対象とした合同企業説明 会を開催 ・時期：平成23年11月(予定) ・場所：アイプラザ豊橋(予定)	297
○勤労者対策事業 (工業勤労課)	(△7.4%) 9,506	○「働く人へのメッセージ」募集 340 千円 働く人々への激励、感謝、ねぎらいなどのメッセー ジを全国から募集 ○勤労者福祉サービスセンター事業費補助金 2,280 千円 勤労者の生活に密着した相談業務を行っている東三 河勤労者福祉サービスセンターへの支援 ・事業主体：愛知県労働者福祉協議会東三河支部 ・場 所：東海労働金庫2F(佐藤一丁目地内)	10,263

項 目	平 成 2 3 年 度 予 算		平 成 22 年度予算
	金 額	説 明	
6 農林水産業費	千円 1,216,419	△ 16.3%	千円 1,452,784
農林水産業費	610,363	△ 3.9%	635,461
○豊橋産農産物の 販売促進 (農政課)	(83.5%) 3,295	◎農産物販売促進講座の開催 100千円 首都圏活動センターにおいて、豊橋産農産物のPR を行う講座を開催 ・時期：平成23年8月、24年2月(予定) ◎うずら卵消費拡大推進事業補助金 1,500千円 うずら卵カッターの開発及びうずら卵の消費拡大に 向けた事業に助成	1,796
○次世代型とよは し農業創造計画 の推進 (農政課)	(△8.3%) 571	○豊橋市バイオマスタウン構想推進事業 ◎高品位たい肥づくりの推進 養鶏農家を対象に、鶏糞たい肥の成分分析をし、 市場性のあるたい肥作りを促進する	623
○食農産業クラス ターの推進 (産業政策課)	(0.3%) 16,185	○食農産業クラスター推進事業 ○農工商をつなぐ戦略セミナーの開催 豊橋産農産物を活用した新商品開発を推進するた めのセミナーを基本編と応用編に分けて開催	16,137
○女性農業者等への 活動支援の充実 (農政課)	(0.0%) 2,500	○農産物加工販売トライアル事業補助金 2,500千円 豊橋産農産物加工品の商品開発及び販路開拓の取組 みを支援	2,500

項 目	平 成 2 3 年 度 予 算		平 成 22 年度予算
	金 額	説 明	
◎豊橋産農産物ブランド化の推進 (農政課)	千円 115	◎とよはし農産物ブランド育成計画(仮称)の策定 豊橋産農産物のブランド化を戦略的に推進するための計画を策定 ・計画期間：平成 24～27 年度	千円 0
◎新農業の推進 (農政課)	(36.7%) 10,250	◎新技術や新農法を取り入れた農業の推進 ◎稲発酵粗飼料生産支援事業補助金 7,000 千円 米穀の生産調整推進及び飼料の自給率向上のため、稲発酵粗飼料生産に必要な機械の購入に対して助成 ・事業主体：豊橋稲WCS生産利用組合 ○先端農業技術導入支援事業補助金 1,250 千円 ◎施設園芸用の暖房燃料としてBDFを使用した栽培比較実証試験の実施に対して助成 ◎長期展張フィルム導入促進事業補助金 2,000 千円 農業用プラスチックの排出量抑制のため長期展張フィルムの購入費用の一部を助成 〔平成 22 年度 12 月補正で財政調整基金に積み立てた寄附金 10,000 千円を充当〕	7,500
◎環境と安全に配慮した農業の推進 (農政課)	1,036	◎環境と安全に配慮した農業推進事業 1,036 千円 化学肥料や化学農薬の適正使用推進のため、土壌診断及び天敵農薬導入にかかる経費の一部を助成 ・事業主体：豊橋農協、豊橋温室園芸農協	0

項 目	平成 2 3 年 度 予 算		平成 22 年度予算												
	金 額	説 明													
○海岸保全事業の 推進 (農地整備課)	千円 (5.0%) 135,372	○海岸保全事業 112,900 千円 (国 1/2、県 0.3122/10)	千円 128,920												
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>工 事 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高豊漁港(伊古部町地先ほか)</td> <td>離岸堤工 延長 50m</td> </tr> </tbody> </table>		区 分	工 事 内 容	高豊漁港(伊古部町地先ほか)	離岸堤工 延長 50m								
	区 分	工 事 内 容													
	高豊漁港(伊古部町地先ほか)	離岸堤工 延長 50m													
	○エコ・コースト事業 22,472 千円 (国 1/3、県 0.6244/15)														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>工 事 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>二川漁港(小島町地内)</td> <td>緩傾斜堤工 延長 140m</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	工 事 内 容	二川漁港(小島町地内)	緩傾斜堤工 延長 140m										
区 分	工 事 内 容														
二川漁港(小島町地内)	緩傾斜堤工 延長 140m														
農地整備費	606,056	△25.8%	817,323												
○ため池整備事業 の推進 (農地整備課)	(19.9%) 89,852	○ため池等維持管理適正化事業 24,095 千円	74,953												
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>工 事 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新池 (老津町地内)</td> <td>護岸工</td> </tr> <tr> <td>向田池 (老津町地内)</td> <td>浚渫工、安全施設工</td> </tr> </tbody> </table>		区 分	工 事 内 容	新池 (老津町地内)	護岸工	向田池 (老津町地内)	浚渫工、安全施設工						
	区 分	工 事 内 容													
	新池 (老津町地内)	護岸工													
	向田池 (老津町地内)	浚渫工、安全施設工													
	◎県営ため池耐震対策事業負担金 1,980 千円														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>事業内容</th> <th>事業費</th> <th>市負担金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">平山池 地 区</td> <td rowspan="2">事業計画策定</td> <td>千円 9,000</td> <td>千円 (1.6/10) 1,440</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>豊橋2期 地 区</td> <td>耐震調査</td> <td>3,000</td> <td>(1.8/10) 540</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	事業内容	事業費	市負担金	平山池 地 区	事業計画策定	千円 9,000	千円 (1.6/10) 1,440			豊橋2期 地 区	耐震調査	3,000	(1.8/10) 540
区 分	事業内容	事業費	市負担金												
平山池 地 区	事業計画策定	千円 9,000	千円 (1.6/10) 1,440												
豊橋2期 地 区	耐震調査	3,000	(1.8/10) 540												

項 目	平成 2 3 年 度 予 算			平成 22年度予算		
	金 額	説 明				
○土地改良事業の 推進 (農地整備課)	千円 (△34.3%) 341,551	○県営五号地区緊急農地防災事業負担金 16,110千円		千円 519,827		
		区 分	事業内容		事業費	市負担金
		五号地区	下部工		千円 107,400	千円 (1.5/10) 16,110
		○県営たん水防除事業負担金 61,800千円				
		区 分	事業内容		事業費	市負担金
		船渡地区	排水機場整備		千円 4,000	千円 (1.5/10) 600
		磯辺地区			204,000	(1.5/10) 30,600
		天津地区			54,000	(1.5/10) 8,100
		新々田地区			150,000	(1.5/10) 22,500
		○小規模かんがい排水事業 38,000千円 (県7.65/10)				
	区 分	工 事 内 容				
	二回地区	排水路改修 延長 170m				

項 目	平成 2 3 年 度 予 算		平成 22 年度予算															
	金 額	説 明																
○農道整備事業の 推進 (農地整備課)	千円	○たん水防除事業計画調査事業 9,400 千円 ○植田地区 4,500 千円 植田排水機場の老朽化により能力低下が著しく、 更新する必要があるため、県営事業の採択に向け た計画調査を行う ◎神野新田 2 期地区 4,900 千円 地区内の排水機場等を一元管理している排水管理 施設の老朽化が著しく、更新する必要があるため、 県営事業の採択に向けた計画調査を行う ◎かんがい排水事業計画調査事業補助金 1,800 千円	千円															
	(△61.3%) 14,882	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>事業内容</th> <th>事業費</th> <th>市補助金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>三郷西部 地 区</td> <td>計画調査</td> <td>千円 18,000</td> <td>千円 (1/10) 1,800</td> </tr> </tbody> </table> ◎県営農道整備事業負担金 1,250 千円 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>事業内容</th> <th>事業費</th> <th>市負担金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>豊橋第 2 地 区</td> <td>実施設計</td> <td>千円 5,000</td> <td>千円 (2.5/10) 1,250</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	事業内容	事業費	市補助金	三郷西部 地 区	計画調査	千円 18,000	千円 (1/10) 1,800	区 分	事業内容	事業費	市負担金	豊橋第 2 地 区	実施設計	千円 5,000	千円 (2.5/10) 1,250
区 分	事業内容	事業費	市補助金															
三郷西部 地 区	計画調査	千円 18,000	千円 (1/10) 1,800															
区 分	事業内容	事業費	市負担金															
豊橋第 2 地 区	実施設計	千円 5,000	千円 (2.5/10) 1,250															